

22142277



**JAPANESE B – STANDARD LEVEL – PAPER 1**  
**JAPONAIS B – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 1**  
**JAPONÉS B – NIVEL MEDIO – PRUEBA 1**

Tuesday 13 May 2014 (morning)  
Mardi 13 mai 2014 (matin)  
Martes 13 de mayo de 2014 (mañana)

1 h 30 m

---

**TEXT BOOKLET – INSTRUCTIONS TO CANDIDATES**

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet contains all of the texts required for paper 1.
- Answer the questions in the question and answer booklet provided.

**LIVRET DE TEXTES – INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS**

- N'ouvrez pas ce livret avant d'y être autorisé(e).
- Ce livret contient tous les textes nécessaires à l'épreuve 1.
- Répondez à toutes les questions dans le livret de questions et réponses fourni.

**CUADERNO DE TEXTOS – INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS**

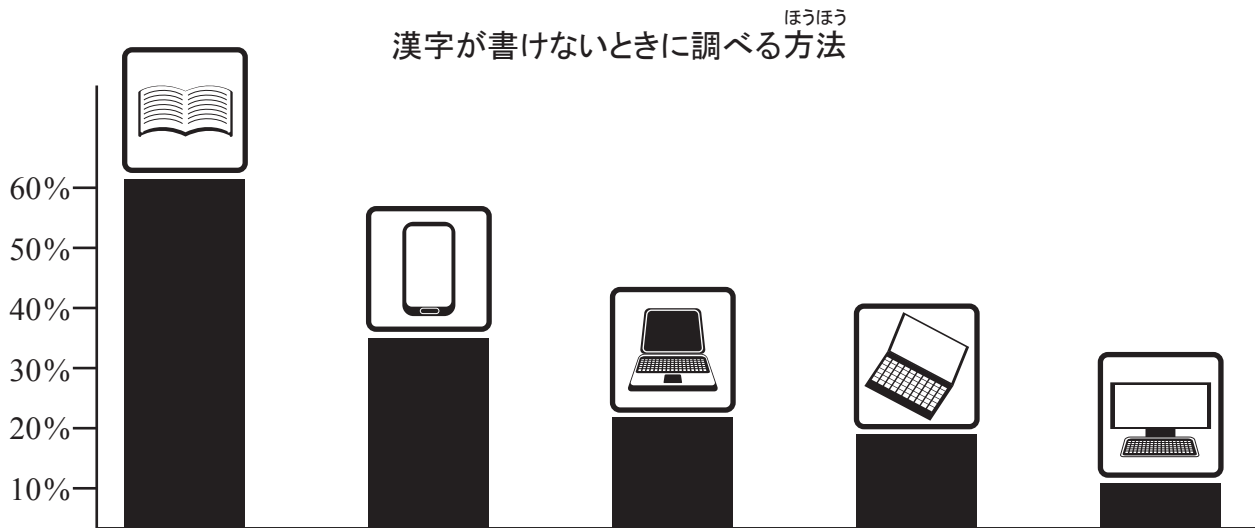
- No abra este cuaderno hasta que se lo autoricen.
- Este cuaderno contiene todos los textos para la prueba 1.
- Conteste todas las preguntas en el cuaderno de preguntas y respuestas.

問題 A

漢字が書けないとき、どうする？

みなさんは、漢字が書けないとき、どうしますか。今の日本人の若い人の多くは、そのことばを けいたい電話に入力して、調べるそうです。調べたのは文部科学省で、今年もんぶかがくしょうの2月～3月に高校生以上の人、1943人に聞いて調べました。

日本の大人が漢字が書けないときに調べる方法ほうほうは、「本のかたちの辞書」(60.6%) が最も多く、次に「けいたい電話」(35.3%)、「パソコン」(21.3%)、「電子辞書」(19.3%)、「インターネット上の辞書」(10.1%) と続きました。年齢ねんれいで見ると、30才以下では けいたいで調べる人が最も多く、79.3% にも達しました。



けいたいで漢字を調べるときは、同じ読みの漢字が いろいろ あることに注意しましょう。

- 例： 500 円で親使わないと。  
500 円でおやつ買わないと。

みなさんも気をつけて、漢字を正しく使いましょう。

参考：2007 年 9 月 9 日づけ朝日小学生新聞さんこう

## 問題 B

## おにぎり大使になつてみて

さいとうももか  
齋藤桃香

私は「おにぎり大使」として、八月一日から一週間、オーストラリアへ行つた。「おにぎり大使」とは、日本の「おにぎりのおいしさを、世界にしようかいする人だ。オーストラリアでは、ホームステイの他に、現地の高校に通つたり、かんこうもしたりした。

高校では、日本の文化をしようかいした。私は、書道を教えた。みんな、ふでを使って、がんばって漢字を書いていた。

三日目にはホームステイが始まつた。ホームステイで一番良かったのは、ペットをつれて行つた近くのビーチだった。私が今まで見たことがないくらいきれいで、とても広くて、泳ぐ場所が人用と犬用に分かれていた。

ホームステイの二日目にみんなで「おにぎり作り」をした。ホストファミリーはみんな日本食が好きで、おにぎりもおいしく食べてくれた。ホストマザーはお米をたく前と、たきあがつた後に三十分ぐらい時間をおくことにびっくりしていた。ホストファミリーとはいろいろ話して、オーストラリアで長い間雨が降らないときの「ドラウト」や「ブッシュユ・ファイヤー」について初めて知つた。

この「けいけん」を通して、広い世界の事をもつと知ることができた。日本にはない新しいものを自分の目で見る事ができて、良かった。

参考 さんこう12年9月11日づけ いしのまき 石巻日日こども新聞

問題 C

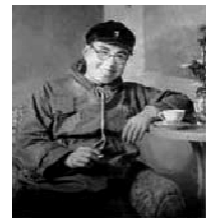
よわい人について考える映画を作り続けたい



ひ さ こ  
山田火砂子さん

80 才の山田<sup>ひ さ こ</sup>火砂子<sup>しょうがいしゃ</sup>さんは障<sup>しょうがい</sup>害<sup>しゃ</sup>者<sup>ふじゆう</sup>についての映画をたくさん作り  
ました。障<sup>しょうがい</sup>害<sup>しゃ</sup>者<sup>ふじゆう</sup>とは、体や心に不自由がある人です。山田さんの  
最新作品は「明日の希望」といいます。その映画は、高江<sup>たかえ</sup>常男<sup>つねお</sup>さん  
(1927～2007) の話です。高江<sup>たかえ</sup>さんは、右目を失明し、両うでを失い  
ながらも障<sup>しょうがい</sup>害<sup>しゃ</sup>者<sup>ふじゆう</sup>が働くクリーニング工<sup>こうじょう</sup>場<sup>じょう</sup>を作りました。[-例-]、  
多くの人に ゆめを あたえたのです。

[-27-]、高江<sup>たかえ</sup>さんの話を しょうかいしまし  
よう。高江<sup>たかえ</sup>さんは、北海道のまずしい家庭に生  
まれました。10 才のとき、事故<sup>じこ</sup>で右目が見えな  
くなりました。17 才のとき、仕事の事故<sup>じこ</sup>で両うでを なくしてしまいま  
した。[-28-]、地元の新聞社に入って、口でペンを持って記事を書きまし  
た。昔、日本の工<sup>こうじょう</sup>場<sup>じょう</sup>や仕事場は危険で、事故<sup>じこ</sup>で手や足などを失う人が たく  
さん いました。高江<sup>たかえ</sup>さんは記事を通して「障<sup>しょうがい</sup>害<sup>しゃ</sup>者<sup>ふじゆう</sup>にも働く場所を」と みんなに よびかけま  
した。



たかえ つねお  
高江常男さん

山田さんは、「がんばる心」を見せる映画を たくさん作っています。自分の むすめが  
知的障<sup>しょうがい</sup>害<sup>しゃ</sup>者<sup>ふじゆう</sup>なので、障<sup>しょうがい</sup>害<sup>しゃ</sup>について みんなに考えてもらいたいからです。子どもには学校で  
も勉強でも友だちとの関係でも、あきらめないで、最後まで がんばる心を持ってほしいそう  
です。[-29-]、いじめられていて「死にたい」と思う子に、「簡単に死んではいけない」と伝  
えたいそうです。そのために必要なのは、まわりの人の やさしさです。

山田さんは、「私も映画を作るたびに成長しています。社会には、よわい立場の人が たくさ  
ん います。[-30-]、よわい人について考えさせる映画を作っていきたいです。」と話してい  
ました。

さんこう  
参考：2012 年 12 月 19 日づけ朝日小学生新聞

## 問題 D

## 外国人の子、どう教える？

下の文は、川上友子さん（高校1年生）のインタビューの文です。日本の学校に通っている外国人の生徒について聞きました。

Q. 日本語が あまり よく分からない外国人の生徒は、何人いますか。

A. 去年の9月、5988の小中学校に26,377人通っていました。2008年に比べて、人数は へつていますが、学校の数には169校ふえました。

Q. [-例-]

A. 1校に少ない人数しか通っていないケースが ふえているのです。「学校に1人いる」または「学校に2人いる」と答えた学校が一番多かったです。

Q. [-35-]

A. 景気けいきの えいきょうえいきょうかもしれません。最近さいきんは景気けいきが悪わるくなって、工場こうじょうの仕事が へりました。ですから、仕事をさがして、両親が いろいろな地方に引っこしたのでしょう。

Q. [-36-]

A. 母語で一番多いのはポルトガル語で、3人に1人をしめています。それから中国語、フィリピン語、スペイン語と続きます。

Q. [-37-]

A. 毎日使う物の名前や、ひらがな、カタカナを少しずつ教えていきます。そういう生徒が多い学校では、「日本語教室」を開いて、特別に教えます。人数が少ない場合は、クラスの先生が授業の間などに教えます。でも、初めて外国人の生徒をうけ持つ先生は少し心配するようです。そこで、国が先生用のマニュアルを作って、学校に配りました。

Q. [-38-]

A. 友だちに なって あげてください。そうすることが、日本語をおぼえる早道になります。

さんこう  
参考：2011年9月5日づけ朝日小学生新聞